

### 申込記入例

- ① 催し名・コース
- ② 郵便番号・住所
- ③ 氏名(ふりがな)
- ④ 年齢
- ⑤ 電話・FAX番号

往復はがきの場合は返信用の宛名面にも郵便番号・住所・氏名を記入

※原則①～⑤を全て記入  
 ※区内在勤・在学の場合は⑥勤務先(所在地)・学校名を記入  
 ※記事内に指定がある場合は⑦その他記載事項を記入  
 ※原則1人1枚

#### 申込先に住所がない場合の宛先

〒173-8501 板橋区役所(住所記入不要) 〇〇〇課〇〇〇係

### 講座

#### (一社)板橋産業連合会の講座

##### ビジネス英文講座

▶とき=2月8日～3月14日の毎週木曜、6日制、A18時30分～19時40分(初心者)B19時50分～21時(中級者)※オンライン参加可▶定員=A各10人▶費用=3000円※テキスト代が別途必要

##### 労働管理セミナー

▶とき=2月16日(金)14時～17時▶内容=講義「2024年労働基準法改正対策」▶定員=10人※オンライン30人

#### 【いずれも】

※申込順※申込方法など詳しくは、(一社)板橋産業連合会ホームページをご覧ください。▶ところ=ロジエビルNo.3(板橋1-48-11)▶対象=区内在住・在勤の方▶問=同連合会☎3962-0131、板橋区産業振興課工業振興係☎3579-2193

#### 高次脳機能障がいセミナー

▶とき=2月24日(土)10時～12時▶内容=講演「高次脳機能障がい者の家族として伝えたいこと」▶講師=NPO法人東京高次脳機能障害協議会理事 柴本礼▶対象=区内在住・在勤で、高次脳機能障がいがある方を支援している家族または支援に関わる方▶定員=50人(申込順)▶ところ・申込・問=1月29日(月)朝9時から、電話・FAXで、障がい者福祉センター(日曜休み)☎3550-3401☎3550-3410※申込記入例参照※手話通訳を希望する場合は、2月9日(金)までにお申し込みください。



### I (あい)サロン

参加者のみなさんで気軽におしゃべりします。仲間づくりの場としてもご利用ください。▶とき=2月6日(火)14時～16時▶ところ=グリーンホール504会議室※当日、直接会場へ。▶テーマ=終活体験談▶問=男女社会参画課男女平等推進係☎3579-2486

### 認知症サポーター養成講座

▶とき=2月27日(火)14時～15時30分▶ところ=成増アクトホール▶内容=講義「認知症の症状・支援方法」※受講者には、認知症サポーターカードをプレゼント。希望する事業者(介護保険事業者を除く)には、「高齢者あんしん協力店」ステッカーを配付し、区ホームページに事業者名を掲載します。▶対象=区内在住・在勤・在学の方、区内事業者▶定員=50人(申込順)▶申込・問=1月29日(月)朝9時から、電話で、おとしより保健福祉センター認知症施策推進係☎5970-1121



### 体験・観賞

#### アロマ香る宝石せっけん作り

▶とき=2月17日(土)10時～12時▶講師=アロマセラピーインストラクター 枝光弘味▶対象=18歳以上の方▶定員=12人(区内在住・在勤・在学の方を優先し抽選)▶費用=1600円▶持物=エプロン・持ち帰り用袋▶ところ・申込・問=2月5日(必着)まで、往復はがきで、エコポリスセンター(〒174-0063前野町4-6-1)☎5970-5001(第3月曜休館)申込記入例参照※同センターホームページからも申込可



#### ニリンソウの育て方講習会

▶とき=2月17日(土)、10時30分～11時・14時～14時30分、各1回制※苗をプレゼント▶対象=区内在住・在勤・在学の方▶定員=各回25人(抽選)▶費用=550円▶持物=持ち帰り用袋▶ところ・申込・問=2月6日(必着)まで、往復はがき・電子申請(区ホームページ参照)で、赤塚植物園(〒175-0092赤塚5-17-14)☎3975-9127(月曜、第1・3・5火曜事務室休み)※申込記入例の項目と希望の回(午前・午後)を明記



### リユース子ども服交換会

▶とき=2月18日(日)、10時30分～11時30分・12時50分～13時50分、各1回制▶対象=区内在住・在勤・在学の方▶定員=各回40組(抽選)▶持物=再利用可能な子ども服(サイズ80～160)・持ち帰り用袋▶申込=2月7日(水)まで、リサイクルプラザホームページ▶ところ・問=同プラザ☎3558-5374

### 教育科学館の催し

#### 一般向け投影「宇宙の宝石」

▶とき=2月1日(木)～3月31日(日)、15時30分～16時20分▶対象=小学5年生以上▶定員=各日165人(先着順)※当日、直接会場へ。▶費用=一般350円・高校生以下120円※65歳以上の方(持物…年齢がわかるもの)・障がいがある方(持物…各種手帳)は割引あり

#### 星を見る会

▶とき=2月17日(土)18時～19時30分▶定員=50人(抽選)※小学生以下は保護者同伴▶申込=2月6日(必着)まで、往復はがき(1申込5人まで)で、教育科学館(〒174-0071常盤台4-14-1)※申込記入例の項目と参加人数を明記※同館ホームページからも申込可



#### 【いずれも】

▶ところ・問=教育科学館☎3559-6561(月曜休館。ただし2月12日(休)は開館し13日(火)休館)

### 親子でつくるヘアゴム・缶バッジ

▶とき=2月22日(木)、14時～14時30分・15時～15時30分、各1回制▶講師=小茂根福祉園職員▶対象=小学生以下のお子さんとその保護者(2人1組)▶定員=各回5組(申込順)▶ところ・申込・問=1月28日(日)朝9時から、直接または電話で、小茂根図書館☎3554-8801(第3月曜・月末日休館)

### 熱帯環境植物館の催し

#### 押し花アート教室

▶とき=2月14日(水)13時30分～16時▶講師=ふしぎな花倶楽部 忌部和子▶費用=2600円

#### フラワーアレンジメント教室

▶とき=2月15日(木)13時30分～15時30分▶講師=花ラ・ブランシェ代表 谷内昌二▶費用=3000円

#### 【いずれも】

※入館料が別途必要▶対象=高校生以上▶定員=20人(抽選)▶ところ・申込・問=2月5日(必着)まで、はがき・FAX・Eメールで、熱帯環境植物館(〒175-0082高島平8-29-2)☎5920-1131☎5920-1132☎nettaikan@seibula.co.jp(月曜休館。ただし2月12日(休)は開館し13日(火)休館)※申込記入例参照

## いたばし区民文芸

11月・12月分

#### 歌壇 宇田川寛之選

▼天 「のんびり屋で笑顔の人の仮面脱ぎ鏡と対話のひとりの時間」 久保親二  
 ▼地 ママのこともお祈りすると小さき手を顔につけて立つ通す孫 朝田明己  
 ▼人 金婚の式も挙げずに早や米寿後とは余生よ 鈴木昇  
 ▼評 天賞、他人から見える自分の姿、それは本当の自分ではないという自覚。その「仮面」を脱ぎ鏡の自分とひとりに対峙するのだ。地賞、母の状況はわからないが、必死な孫の姿を傍らで見つめ、共に祈るのだろう。人賞、金婚を過ぎ米寿を迎え、以後も時間は続く。それを余生と捉えている。

#### 俳壇 中村和弘選

▼天 中仙道は渋滞なくて三が日 鈴木光正  
 ▼地 来し方を詫びてひとりの忘年会 久保親二  
 ▼人 今年東北越雪譜またひらく 須賀美代子  
 ▼評 天賞、年末は渋滞する中仙道も三が日はさすがに静か。大らかな淑気ただよう一句である。地賞、忘年会は多人数で賑やかに行うのが普通であるが一人で詫びるように、これもまた年忘れとも。人賞、機械化された稲作も根本において書籍「北越雪譜」の時代と同じ。

#### 川柳 尾藤川柳選

▼天 玉虫の正義に明けぬ夜の 野村みどり  
 ▼地 温暖化サンマイワシも高級魚 新田習作  
 ▼人 血脈の段々うすく成る八十路 鈴木昇  
 ▼評 時代を捉えた投句が多くなってきて嬉しい。天賞、ウクライナにせよガザにせよ、戦闘を続けることは庶民にとって何の益もないが、玉虫色の正義は、それを止められぬのが現実。地賞、地球環境とともに戦争による物価高騰は庶民の魚を遠くへ。人賞、現実の肌感覚…でもまだ先のある人生百年時代。うすく、長くに耐える時間が増えるのか。

#### 【いずれも】

▼申込・問=2月1日(必着)まで、はがきに部門(短歌・俳句・川柳の別)、作品(1人各部門1作品)で未発表のもの、必要事項(申込記入例参照)を明記のうえ、(公財)板橋区文化・国際交流財団(〒173-0014大山東町51-1)☎3579-913130※文字は楷書で丁寧に。漢字にはふりがなも明記。※入選作品の他誌への投稿はご遠慮ください。

#### 区の人口と世帯数

(1月1日現在)

世帯数・人口(前月比)	うち外国人
世帯 327,308 (+66)	
人口 572,927 (+138)	32,351
男 280,059 (+38)	15,685
女 292,868 (+100)	16,666

年齢別人口	年齢・人口	構成比
□	14歳以下	58,202 10.2%
	15～64歳	383,016 66.8%
	65歳以上	131,709 23.0%

※割合を表す数値の単位未満は、四捨五入しています。